

2026年度中国古典文化講座

古典家具にみる 中国人の理想世界

講師 高井 たかね 氏
(京都大学人文科学研究所助教)



現代に伝わる中国古典家具の実物は、ほとんどが明代後期以降に制作されたものである。同時期には、建築仕様書の中に家具の項目を増補する例が現れるほか、琴棋書画や文房具の賞玩といった文人の楽しみを記したいわゆる「文人趣味書」が多く著され、その著述の対象は従来は扱われなかった衣食住など生活上の諸事にまで拡大する。家具やそのしつらえ方に関するまとまった記事は、この頃になってようやくこの種の書物に盛り込まれるようになった。一方で、これ以前の家具とその使用に関しては、出土家具、絵画等の図像資料、あるいは断片的な文献史料から探ることになる。

本講座では、中国前近代における家具とその使用の歴史を概観したうえで、文献史料や明清家具の実例にみる家具の意匠、生活や儀礼における使用の諸相、および明清時代の文人趣味書で評論される家具とその室内配置に関する言説から、当時の生活空間に表出する価値観や理想について考える。

10/3 土

13:00~14:30

立命館孔子学院講義室
+ オンラインライブ配信

参加無料 (要事前申込)

お申込み・お問合せ：立命館孔子学院

603-8577 京都市北区等持院北町56-1 アカデメイア立命21内

TEL: 075-465-8426 Mail: koza@st.ritsumeikan.ac.jp

<https://www.ritsumeikan.ac.jp/confucius/>